

# 英語プレ — 目次 —

ポイント文、各 STEP の例文、WORD CHECK の音声を聞くことができます。

二次元コードを読み取るか URL を直接入力  
すると専用サイトに移動します。  
<https://www.eigo-listening.jp/49psnpre08/index.html>



※サービス利用料は無料ですが、通信料は利用者のご負担となります。  
※こちらの専用サイトをお使いのデバイスにブックマーク登録をして  
ご利用いただくことを推奨します。

チェックテスト ..... 3

1 be 動詞 ..... 12

- STEP 1 be 動詞の肯定文
- STEP 2 be 動詞の否定文
- STEP 3 be 動詞の疑問文

2 一般動詞 ..... 16

- STEP 1 一般動詞の現在の肯定文
- STEP 2 一般動詞の現在の否定文
- STEP 3 一般動詞の現在の疑問文

3 文型 ..... 20

- STEP 1 補語をとる動詞
- STEP 2 目的語を2つとる動詞
- STEP 3 目的語と補語をとる動詞

4 命令文 ..... 24

- STEP 1 命令文
- STEP 2 命令文 (Please ~. / Let's ~.)
- STEP 3 命令文 (Don't ~.)

5 過去形 ..... 28

- STEP 1 be 動詞の過去形
- STEP 2 一般動詞の過去形 (規則動詞・不規則動詞)
- STEP 3 be 動詞と一般動詞の過去形の否定文・疑問文

6 未来 ..... 32

- STEP 1 will と be going to
- STEP 2 will と be going to の否定文
- STEP 3 will と be going to の疑問文

7 進行形 ..... 36

- STEP 1 現在進行形と過去進行形
- STEP 2 現在進行形と過去進行形の否定文
- STEP 3 現在進行形と過去進行形の疑問文

8 現在完了、現在完了進行形 ..... 40

- STEP 1 現在完了と現在完了進行形の形と意味
- STEP 2 現在完了の否定文
- STEP 3 現在完了の疑問文

9 助動詞 ..... 44

- STEP 1 助動詞の働き
- STEP 2 助動詞を用いた否定文
- STEP 3 助動詞を用いた疑問文

10 受動態 ..... 48

- STEP 1 受動態の意味と作り方
- STEP 2 受動態の否定文と疑問文
- STEP 3 行為者を表す受動態

11 不定詞 ..... 52

- STEP 1 不定詞の名詞的用法
- STEP 2 不定詞の副詞的用法
- STEP 3 不定詞の形容詞的用法

12 不定詞構文 ..... 56

- STEP 1 It is ... for +人+ to ~.
- STEP 2 want +人+ to ~ / help +人+ ~
- STEP 3 疑問詞+ to ~

13 動名詞 ..... 60

- STEP 1 動名詞の形と意味
- STEP 2 主語・補語になる動名詞
- STEP 3 目的語になる動名詞

14 分詞 ..... 64

- STEP 1 現在分詞の形容詞的用法 (後置修飾)
- STEP 2 過去分詞の形容詞的用法 (後置修飾)
- STEP 3 分詞の形容詞的用法 (前置修飾)

15 関係代名詞 ..... 68

- STEP 1 主格の関係代名詞
- STEP 2 目的格の関係代名詞
- STEP 3 目的格の関係代名詞の省略 (接触節)

16 比較 ..... 72

- STEP 1 比較級を用いる表現
- STEP 2 最上級を用いる表現
- STEP 3 原級を用いる表現

17 仮定法 ..... 76

- STEP 1 仮定法過去 (一般動詞)
- STEP 2 仮定法過去 (be 動詞)
- STEP 3 I wish ~.

■ 資料 ..... 80

■ 品詞 ..... 81

■ 不規則動詞活用表 ..... 82

**1****チェック  
テスト****be 動詞**

P.12-15

学習日 月 日

得点

5

◆ 次の日本文に合う英文になるように, \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

【各 1 点 × 5】

□□□(1) 私は中学生です。

I ..... a junior high school student.

P.12

STEP 1

□□□(2) それらのペンはそのかばんの中にあります。

The pens ..... in the bag.

P.12

STEP 1

□□□(3) スミスさんは数学の教師ではありません。

Mr. Smith ..... a math teacher.

P.12

STEP 2

□□□(4) あなたは京都の出身ですか。——はい、そうです。

..... from Kyoto?

P.12

STEP 3

——, I .....

□□□(5) 彼はテニスのファンですか。——いいえ、ちがいます。

..... a tennis fan?

P.12

STEP 3

——, he .....

**2****チェック  
テスト****一般動詞**

P.16-19

学習日 月 日

得点

5

◆ 次の日本文に合う英文になるように, \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

【各 1 点 × 5】

□□□(1) 私は新しいラケットを持っています。

I ..... a new racket.

P.16

STEP 1

□□□(2) 彼はテレビでサッカーの試合を見ます。

He ..... soccer games on TV.

P.16

STEP 1

□□□(3) 彼らは犬が好きではありません。

They ..... dogs.

P.16

STEP 2

□□□(4) あなたは中国語を話しますか。——いいえ、話しません。

..... you ..... Chinese? —— , I .....

P.16

STEP 3

□□□(5) 彼女は何をほしがっているのですか。——彼女はコンピュータをほしがっています。

..... she ..... ?

P.12

STEP 3

—— She ..... a computer.

**3**
**チェック  
テスト 文型**

P.20-23

学習日 月 日

得点

5

◆ 次の日本文に合う英文になるように、\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

【各1点×5】

□□□(1) メアリーは疲れているように見えます。

Mary \_\_\_\_\_.

P.20

STEP 1

□□□(2) サラは私に、彼女のノートを見せてくれました。

Sarah \_\_\_\_\_.

P.20

STEP 2

□□□(3) 私の父は私たちのために昼食を作ってくれました。

My father \_\_\_\_\_.

P.20

STEP 2

□□□(4) 私は彼をボブ(Bob)と呼びます。

I \_\_\_\_\_.

P.20

STEP 3

□□□(5) その知らせは彼らを悲しくさせました。

The news \_\_\_\_\_.

P.20

STEP 3

**4**
**チェック  
テスト 命令文**

P.24-27

学習日 月 日

得点

5

◆ 次の日本文に合う英文になるように、\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

【各1点×5】

□□□(1) 窓を閉めなさい。

\_\_\_\_\_ the window.

P.24

STEP 1

□□□(2) 通りでは気をつけなさい。

\_\_\_\_\_ on the street.

P.24

STEP 1

□□□(3) どうぞ私のためにギターを弾いてください。

\_\_\_\_\_ the guitar for me.

P.24

STEP 2

□□□(4) 放課後に図書館に行きましょう。

\_\_\_\_\_ to the library after school.

P.24

STEP 2

□□□(5) このコンピュータを使ってはいけません。

\_\_\_\_\_ this computer.

P.24

STEP 3

# 1

# be 動詞

英語 I → 4 文の種類① 8 基本時制①  
英語 II → 9 文の種類①

## ポイント文

I **am** a high school student.

be 動詞の現在形

(私は高校生です。)

STEP 1

## STEP 1 ➤ be 動詞の肯定文

I am a high school student.

be 動詞の現在形

(私は高校生です。)

■ be 動詞の現在形《am / are / is》は、「…です」という意味。

■ be 動詞は主語によって使い分ける。

● 主語が I 「私は」のときは am を用いる。

● 主語が you 「あなた(たち)は」 複数を表す語(句)のときは are を用いる。

● 主語が I, you 以外の単数を表す語(句)のときは is を用いる。

■ I am の短縮形は I'm, you are の短縮形は you're で表す。

【**プラスα**】 be 動詞のうしろに場所を表す語(句)がくると、「…にいる[ある]」という意味になる。

例 I am in the library now.

be 動詞 場所を表す語(句)

(私は今、図書館にいます。)

## STEP 2 ➤ be 動詞の否定文

He is **not** from America.

be 動詞 + not

(彼はアメリカの出身ではありません。)

■ 否定文は be 動詞のあとに not を置く。「…ではありません」という意味。

■ is not の短縮形は isn't, are not の短縮形は aren't で表す。

## STEP 3 ➤ be 動詞の疑問文

Are Judy and Mary good friends? — Yes, they are.

be 動詞 + 主語 ~ ?

be 動詞

(ジュディとメアリーはよい友達ですか。— はい、そうです。)

■ 疑問文は be 動詞を主語の前に出す。「…ですか」という意味。

■ 答えるときは Yes, I am. 「はい、そうです。」, No, I am[I'm] not. 「いいえ、そうではありません。」のように be 動詞を用いて答える。

【**プラスα**】 答える文では主語を代名詞 1 語に置きかえて答える。Judy and Mary 「ジュディとメアリー」は 3 人称で複数を表す語句なので、they 「彼[彼女]らは」を用いて答える。☞ 人称代名詞 P.80

## 学習の目標

「～です」「～にいる[ある]」という意味のbe動詞について学習しよう。

### WORDS CHECK

- aren't [á:(r)nt] are not の短縮形
- he's [hí:z] he is の短縮形
- I'm [ái:m] I am の短縮形
- isn't [iznt] is not の短縮形

- she's [fí:z] she is の短縮形
- they're [ðéá(r)] they are の短縮形
- we're [wí:(t)ə(r)] we are の短縮形
- you're [júə(r)] you are の短縮形

### STEP 1 まとめ

◆ be動詞…「…[ ]」「…に[ ]」という意味を表す。

#### be動詞の使い分け

主語	be動詞
I	
you, ( )を表す語(句)	
I, you以外の( )を表す語(句)	

#### 短縮形

I am → [ ]  
you are → [ ]

確認問題 次の( )内から最も適当なものを選び、○で囲みなさい。

- [ ](1) I ( am / are / is ) from Tokyo.
- [ ](2) You ( am / are / is ) a baseball fan.
- [ ](3) She ( am / are / is ) in her room now.

### STEP 2 まとめ

◆ be動詞の否定文…《主語+ [ ] + [ ] ~ .》

短縮形 is not → [ ]  
are not → [ ]

確認問題 次の日本文に合う英文になるように、\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

- [ ](1) あちらの男性は私の父ではありません。

That man \_\_\_\_\_ my father.

- [ ](2) 彼らは学生ではありません。

They \_\_\_\_\_ students.

### STEP 3 まとめ

◆ be動詞の疑問文…《[ ] + 主語 ~ ?》

疑問文の答え方…[ ]を用いて答える。

確認問題 次の日本文に合う英文になるように、\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

- [ ](1) あなたはマイクのお兄さんですか。— はい、そうです。

Mike's brother? — Yes, I \_\_\_\_\_.

# 演習問題

1 次の日本文に合う英文になるように, \_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。 ➡ STEP 1

\*  (1) 私はジェーン・ブラウンです。

I \_\_\_\_\_ Jane Brown.

\*  (2) メグとジェーンはカナダの出身です。

Meg and Jane \_\_\_\_\_ from Canada.

\*  (3) その本は机の上にあります。

The book \_\_\_\_\_ on the desk.

2 次の文を否定文に書きかえなさい。また、できた英文を日本語に直しなさい。 ➡ STEP 2

\*  (1) I am a science teacher.

私は( )。

(2) We are classmates.

私たち( )。

(3) He is from China.

彼は( )。

3 次の文を疑問文に書きかえなさい。また、( )内の語を用いて答えの文を書きなさい。 ➡ STEP 3

\*  (1) She is your sister. ( Yes )

—

\*  (2) They are junior high school students. ( No )

—

(3) Mr. Beck is a tennis fan. ( Yes )

—

4 次がAとBの対話文になるように, { }内から最も適当なものを選び, ○で囲みなさい。

A : { Am  
Are  
Is } you and Mike college students?

B : No, we { am not  
aren't  
isn't }. I { am  
are  
is } an English teacher and he { am  
are  
is } a doctor.

## WORDS BOX

- China** 中国
- classmate** クラスマート
- college** 大学(の)
- doctor** 医者
- from** ~の出身
- science** 理科, 科学
- teacher** 教師

## 理解度チェック

★ 次の空所を埋めなさい。

**be 動詞の肯定文** : I am a high school student.

《be 動詞の現在形》

(私は高校生                 。)

**be 動詞の否定文** : He is not from America.

《                 +                 》

(彼はアメリカの出身では                 。)

**be 動詞の疑問文** : Are Judy and Mary good friends?

《                 + 主語～？》

(ジュディとメアリーはよい友達                 。)

1 次の日本文に合う英文になるように、\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

□□□(1) 私は野球の選手です。

I \_\_\_\_\_ a baseball player.

□□□(2) 彼女は私の母です。

She \_\_\_\_\_ my mother.

□□□(3) そのネコたちはあの車の下にいます。

The cats \_\_\_\_\_ under that car.

2 次の文を否定文に書きかえなさい。また、できた英文を日本語に直しなさい。

□□□(1) Ms. Sato is an English teacher.

佐藤さんは( \_\_\_\_\_ )。

□□□(2) Cathy and I are high school students.

キャシーと私は( \_\_\_\_\_ )。

3 次の文を疑問文に書きかえなさい。また、( )内の語を用いて答えの文を書きなさい。

□□□(1) Mr. Brown is from Australia. ( No )

—

□□□(2) Yumi and Mami are sisters. ( Yes )

—

### be 動詞の使い分け

①主語が I

→ be 動詞は                  を用いる。

②主語が you,                  を表す語(句)

→ be 動詞は                  を用いる。

③主語が I, you 以外の                  を表す語(句)

→ be 動詞は                  を用いる。

### ★自分でチェックしてみよう★

### ● be 動詞

項目	1回目( / )	2回目( / )	3回目( / )	ここに戻る
be 動詞の肯定文を理解した	yes / no	yes / no	yes / no	→ STEP 1
be 動詞の否定文を理解した	yes / no	yes / no	yes / no	→ STEP 2
be 動詞の疑問文を理解した	yes / no	yes / no	yes / no	→ STEP 3

### 先生メモ

# 2

# 一般動詞

英語 I → 4 文の種類① 5 文の種類② 8 基本時制①  
英語 II → 9 文の種類①

## ポイント文

I **have** a new computer.

一般動詞

(私は新しいコンピュータを持っています。)

STEP 1

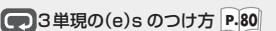
## STEP 1 一般動詞の現在の肯定文

I **have** a new computer.

一般動詞

(私は新しいコンピュータを持っています。)

■ have 「～を持っている」や speak 「～を話す」などの be 動詞以外の動作や状態を表す語を**一般動詞**という。 **be 動詞** P.12 STEP 1

■ 主語が I, you 以外の単数を表す語(句) [3人称単数]で現在形のときは一般動詞の語尾に s か es をつける。  
 **have** の3人称単数現在形は **has** と不規則に変化をする。 P.80

## STEP 2 一般動詞の現在の否定文

I **don't** play tennis.

don't[doesn't] +動詞の原形

(私はテニスをしません。)

■ 主語が I, you, 複数を表す語(句)のときの否定文は**一般動詞の前に don't[do not]**を置く。  
■ 主語が3人称単数で現在形のときは**一般動詞の前に doesn't[does not]**を置く。また、動詞は原形(= s, es のつかないもとの形)にする。

例 My brother **doesn't** like tennis.  
(私の兄はテニスが好きではありません。)

## STEP 3 一般動詞の現在の疑問文

**Does** Naoto go to school by bus? — Yes, he **does**.

Do[Does] +主語+動詞の原形～?

do[does]

(直人はバスで学校に通っているのですか。— はい、通っています。)

■ 主語が I, you, 複数を表す語(句)のときの疑問文は**主語の前に Do**を置く。  
■ 主語が3人称単数で現在形のときは**主語の前に Does**を置く。また、動詞は原形(= s, es のつかないもとの形)にする。  
■ 答えるときは Yes, I do. 「はい、します。」, No, I do not[don't]. 「いいえ、しません。」のように **do[does]**を用いて答える。

 what「何」や when「いつ」などの疑問詞で始まる疑問文は、疑問詞を文頭に置き、そのあとは疑問文の語順を続ける。答えるときは具体的な内容を答える。 P.81

例 What **do** you eat for breakfast? — I eat bread.

疑問詞+ **do[does]** +主語+動詞の原形～?

(あなたは朝食に何を食べますか。— 私はパンを食べます。)

## 学習の目標

動作や状態を表す一般動詞について学習しよう。

### WORDS CHECK

doesn't [dʌznt]

[助] does not の短縮形

don't [dəʊnt]

[助] do not の短縮形

eat [i:t]

[動] ~を食べる

have [hæv]

[動] ~を持っている [飼っている]

like [laik]

[動] ~が好きである

speak [spi:k]

[動] ~を話す

want [wánt]

[動] ~がほしい

go to school

学校へ行く [通う]

### STEP 1 まとめ

◆一般動詞…be 動詞以外の動作や状態を表す語。

例  「～を持っている」,  「～を話す」

主語が3人称単数で現在形のとき → 一般動詞に  または  をつける。

確認問題 次の( )内から最も適当なものを選び、○で囲みなさい。

(1) I ( am / speak / speaks ) English and Japanese.

(2) He ( is / have / has ) two bikes.

### STEP 2 まとめ

◆一般動詞の現在の否定文(主語が3人称単数以外)…《主語 +  + 動詞の  ~ .》

◆一般動詞の現在の否定文(主語が3人称単数)…《主語 +  + 動詞の  ~ .》

短縮形 do not → , does not →

確認問題 次の( )内から最も適当なものを選び、○で囲みなさい。

(1) They ( aren't / don't / doesn't ) ( like / likes ) soccer.

(2) Mr. Smith ( isn't / don't / doesn't ) ( eat / eats ) sushi.

### STEP 3 まとめ

◆一般動詞の疑問文(主語が3人称単数以外)…《 + 主語 + 動詞の  ~ ?》

◆一般動詞の疑問文(主語が3人称単数)…《 + 主語 + 動詞の  ~ ?》

疑問文の答え方…  [ ] を用いて答える。

◆疑問詞を用いた疑問文…《 +  [  ] + 主語 + 動詞の  ~ ?》

確認問題 次の日本文に合う英文になるように、( )内から最も適当なものを選び、○で囲みなさい。

(1) あなたは電車で学校へ通っていますか。— いいえ、通っていません。

( Are / Do ) you ( go / goes ) to school by train?

— No, I ( am not / do not ).

(2) 恵は何をほしがっていますか。— 彼女は新しい自転車をほしがっています。

What ( is / does ) Megumi ( want / wants )?

— She ( want / wants ) a new bike.

# 演習問題

1 次の日本文に合う英文になるように, .....に適する語を書きなさい。 ➡ STEP 1

\*  (1) 私は毎週日曜日に公園を走ります。

I ..... in the park on Sundays.

\*  (2) 彼女は毎日、夕食のあとにテレビを見ます。

She ..... TV after dinner every day.

(3) 私の姉は赤い自転車を持っています。

My sister ..... a red bike.

2 次の文を否定文に書きかえなさい。また、できた英文を日本語に直しなさい。 ➡ STEP 2

\*  (1) We play tennis after school.

私たちのは放課後に( ..... )。

\*  (2) He knows that girl.

彼は( ..... )。

(3) Ms. Green teaches English.

グリーンさんは( ..... )。

3 次の文を[ ]内の指示に従って書きかえなさい。 ➡ STEP 3

\*  (1) You study English every day. [疑問文に書きかえ、Yesで答える]

—

\*  (2) Your father washes his car every Saturday. [疑問文に書きかえ、Noで答える]

—

\*  (3) She has a ball in her hand. [下線部が答えの中心となる疑問文に]

4 次がAとBの対話文になるように、{ }内から最も適当なものを選び、○で囲みなさい。

A : {Are  
Do  
Does} you {use  
uses} this computer every day?

B : No. I {am not  
don't  
doesn't} use it every day, but my father {is  
use  
uses} it every day.

## WORDS BOX

- ball** ボール
- English** 英語
- girl** 少女
- have** ~を持っている [3人称単数現在形は **has**]
- know** ~を知っている
- play** ~をする
- run** 走る
- teach** ~を教える
- tennis** テニス
- watch** ~を見る

## 理解度チェック

★ 次の空所を埋めなさい。

**一般動詞の肯定文** : I have a new computer.

《一般動詞の現在形》

(私は新しいコンピュータを  )。

**一般動詞の否定文** : I don't play tennis.

《 [doesn't] + 動詞の  》

(私はテニスを  )。

**一般動詞の疑問文** : Does Naoto go to school by bus?

《Do[] + 主語 + 動詞の  ~? 》

(直人はバスで学校に  )。

**1** 次の日本文に合う英文になるように、\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

(1) マイクと健は野球が大好きです。

Mike and Ken ..... baseball very much.

(2) 彼は毎週土曜日に図書館へ行きます。

He ..... to the library on Saturdays.

(3) 彼女は3匹のネコを飼っています。

She ..... three cats.

**2** 次の文を否定文に書きかえなさい。また、できた英文を日本語に直しなさい。

(1) I use this pen.

私はこのペンを( ..... )。

(2) Yumi wants a new desk.

由美は新しい机を( ..... )。

**3** 次の文を〔 〕内の指示にしたがって書きかえなさい。

(1) He plays the guitar very well. [疑問文に書きかえ、Yesで答える]

-----

(2) They want a bike. [下線部が答えの中心となる疑問文に]

### ★自分でチェックしてみよう★

### ●一般動詞

### 先生メモ

項目	1回目( / )	2回目( / )	3回目( / )	ここに戻る
一般動詞の現在の肯定文を理解した	yes / no	yes / no	yes / no	→ STEP 1
一般動詞の現在の否定文を理解した	yes / no	yes / no	yes / no	→ STEP 2
一般動詞の現在の疑問文を理解した	yes / no	yes / no	yes / no	→ STEP 3